

なかつか 亮



2009年

くらし、雇用を守る年に 今年もがんばります

ゆ
春

生活相談は お気軽に

リストラ、首切り
など無法な解雇が広
がっています。生活
困窮や多重負債、保
育園、介護などとあ
わせ、生活にお困り
のことがありましたら
お気軽に共産党に
ご相談下さい。

共産党区議控室の
仕事始めは1月5日
からです。

新しい年があげました。福祉と雇用を破壊する政治を変え、住民が政治の主役となる新しい政治実現に向けがんばります。今年も地域の声や住民の願いを、ひとつ一つ区議会でも取り上げ、みんなで優しい街づくりを進めたいと思います。

昨年、品川区は今後10年の区政運営を定める「長期計画」を策定。内容は認可保育園や区営住宅、特養ホームの増設計画など区民の願いには背をむけ、「国際都市品川の実現」のかけ声で、莫大な税金を投入する大井町や大崎の再開発、都市計画道路29・31号線の推進を掲げるものです。区民の願いに反する計画は認められません。今年も、みなさんと力を合わせ、予算の主役を福祉・くらし最優先とさせるためがんばります。

なかつか亮



下神明駅にエレベーターを 日本共産党が東急電鉄に再度要請

昨年12月10日、共産党は改めて「1日も早く下神明駅にエレベーターの設置を」と東急電鉄に要請。当日は身体障害者4名、二葉町住民2名、共産党から、なかつか亮、鈴木ひろ子、桜井恵子が出席しました。

参加者からは「下神明駅は品川区役所に一番近い駅だがエレベーターがなく、役所に行くのに戸越公園駅かひとつ先の大井町駅から降りて行く」「二葉町の住民にとって大切な駅だが、

区役所にて東急交渉を行いました。



エレベーターがないため、わざわざ大井町駅から大井町線にのっている」と訴え、1日も早いエレベーター設置を要望しました。

東急電鉄からは担当部署の主事と課長補佐が出席。「下神明にエレベーターが必要な事は認識している。2010年までの設置に向けて現在、近隣の用地確保を進めている。みんなにとって便利な駅となるよう進めたい」と話しました。

トイレの改修を

あわせて下神明駅と大井町駅のトイレ改善を要請。参加者からは「大井町駅のだれでもトイレは、入り口が手動式で手に力が入らない障害者は一人でトイレに入る事ができない。下神明のトイレもあわせて押しボタン式の自動ドアにするなど改善してほしい」と訴え、東急電鉄は「社に持ち

帰って要望があったことを伝え、改善につなげます」と回答しました。1日も早い実現にむけがんばります。



区議団を代表し予算要望書を渡す
左：宮崎克俊区議。右：濱野区長。

来年度予算要望を 提出

昨年12月12日、共産党は濱野区長に162項目の予算要望書を提出。内容は特養ホームや区営住宅、認可保育園の増設とあわせ、派遣の首切りなど無法なリストウから区民生活を守るよう求めるもの。実現にむけがんばります。なかつか亮

1月の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

1月16日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 5742-6818 夜：事務所 3773-3231